

シンポジウム

男女共同参画社会基本法と ジェンダー平等 施行から20年を振り返る

日時

2019年 11月 15日(金)

開場 12:30

終了 18:00

参加無料

会場

ジェンダー・リサーチ・ライブラリー (GRL)
レクチャー・ルーム(2階)



主催：名古屋大学大学院法学研究科
共催：名古屋大学高等研究院
後援：名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリー
ジェンダー研究集会開催助成金
基盤研究A「『資本主義と民主主義の両立（不）可能性』
の政治理論的研究」
野村財団社会科学助成「地方自治体における女性職員の
人事管理をめぐる経年的比較実証研究」

第一部

男女共同参画社会基本法施行から
20年を振り返る

基調講演 大沢真理（東京大学名誉教授）
「男女共同参画社会基本法施行から20年-成果と今後の課題」

コメンテーター 田村哲樹（名古屋大学教授）
宮澤祐子（愛知県女性の活躍促進監）

第二部

男女共同参画社会基本法から
政治分野における男女共同参画推進法へ

基調講演 三浦まり（上智大学教授）
「男女共同参画社会基本法から政治分野における
男女共同参画推進法へ：継承と発展」
申キヨン（お茶の水女子大学准教授）
「女性政治リーダー養成の試み
ーパリテ・アカデミーの実践が示唆すること」
コメンテーター 大河内美紀（名古屋大学教授）

第三部

地方都市における男女共同参画
(パネル・ディスカッション)

ファシリテーター 荒見玲子（名古屋大学准教授）
パネリスト 伊東恵美子（名古屋市副市長）
矢口明子（酒田市副市長）
大谷基道（獨協大学教授）
大沢真理（東京大学名誉教授）

※本シンポジウムは、「2019年度名古屋大学ジェンダー・
リサーチ・ライブラリー (GRL) ジェンダー研究集会開催助
成金」の支援を受けています。